

Who do you talk with ?

あなたは誰と話しますか？

低価格
な授業料

質の高い
外国人講師

多彩な
レッスンコース
を設定

安心と信頼
優れた実績

高い利便性
お客様第一主義

動画
授業風景

幼稚園・保育園・学童 英語のご提案

“小中学校英語につなげる”
幼児から始める英会話

- SUPER KIDS ENGLISH STUDIO -

中央外語学院について

学院概要

名称 中央外語学院

所在地 群馬県前橋市新前橋町17-36

設立 1987年2月

事業内容

- 語学事業
(英会話教室運営・講師派遣・イベント運営等)
- 海外赴任者向け語学事業
- 海外研修事業



私たちの経験 (PROVEN SYSTEM)

私たち中央外語学院は、1999年よりロビン学院長が前橋市内の1園より英語教育をスタート致しました。この実績が大変評価を頂いて、毎年継続することとなりました。

現在、県内外の37園の幼稚園・保育園、そして14か所の学童に及んでいます。



日本の語学教育の現状

○ 小学3年生から英語教育の導入

3・4年生

外国語活動

5・6年生

英語教科化

○ 小学校における英語教育の状況の国際比較

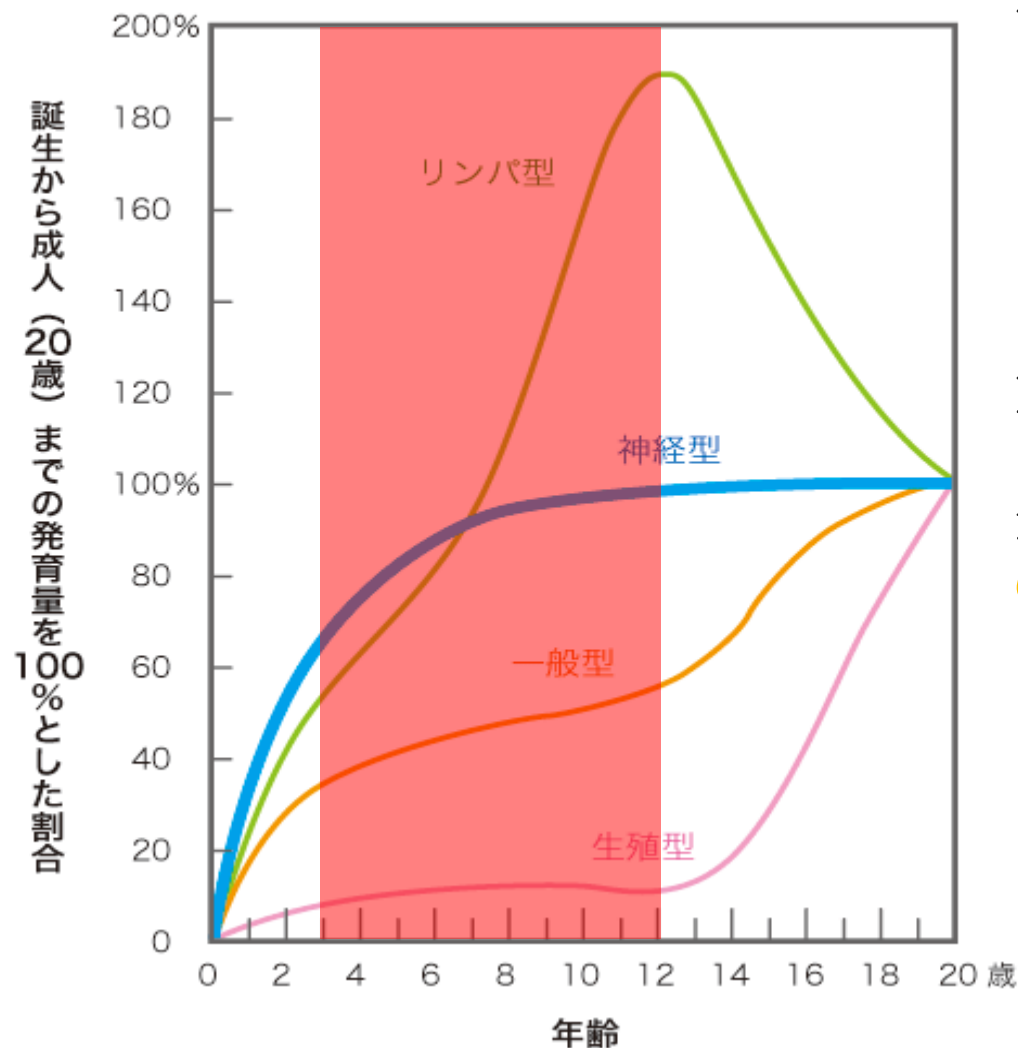
学 年	1	2	3	4	5	6
日 本			1	1	2	2
中 国			4	4	4	4
韓 国			1	1	2	2
台 湾			2	2	2	2
タ イ	2	2	2	4	4	4

APEC教育大臣会合資料から作成

表1：非英語圏（アジア諸国）の週当たり英語の授業単位時間数

幼児教育に英語教育を導入することの意義

スキヤモンの発達曲線



神経系統（脳）は生まれてから**5歳頃**までに80%の成長を遂げ、**12歳**でほぼ100%になる。

↓
この時期は、脳の発達の著しい年代で、さまざまな神経回路が形成されていく大切な過程

↓
最も吸収しやすい、**小学校に上がる前の時期**に刺激を与えていくことがポイント

“英語脳” を作る

新小学校学習指導要領の概要 1

■ 目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

■ 外国語活動の目標は次の四つの柱から成り立っている。

① 言語や文化について体験的に理解する

② コミュニケーションを図ろうとする態度の育成

③ 外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ

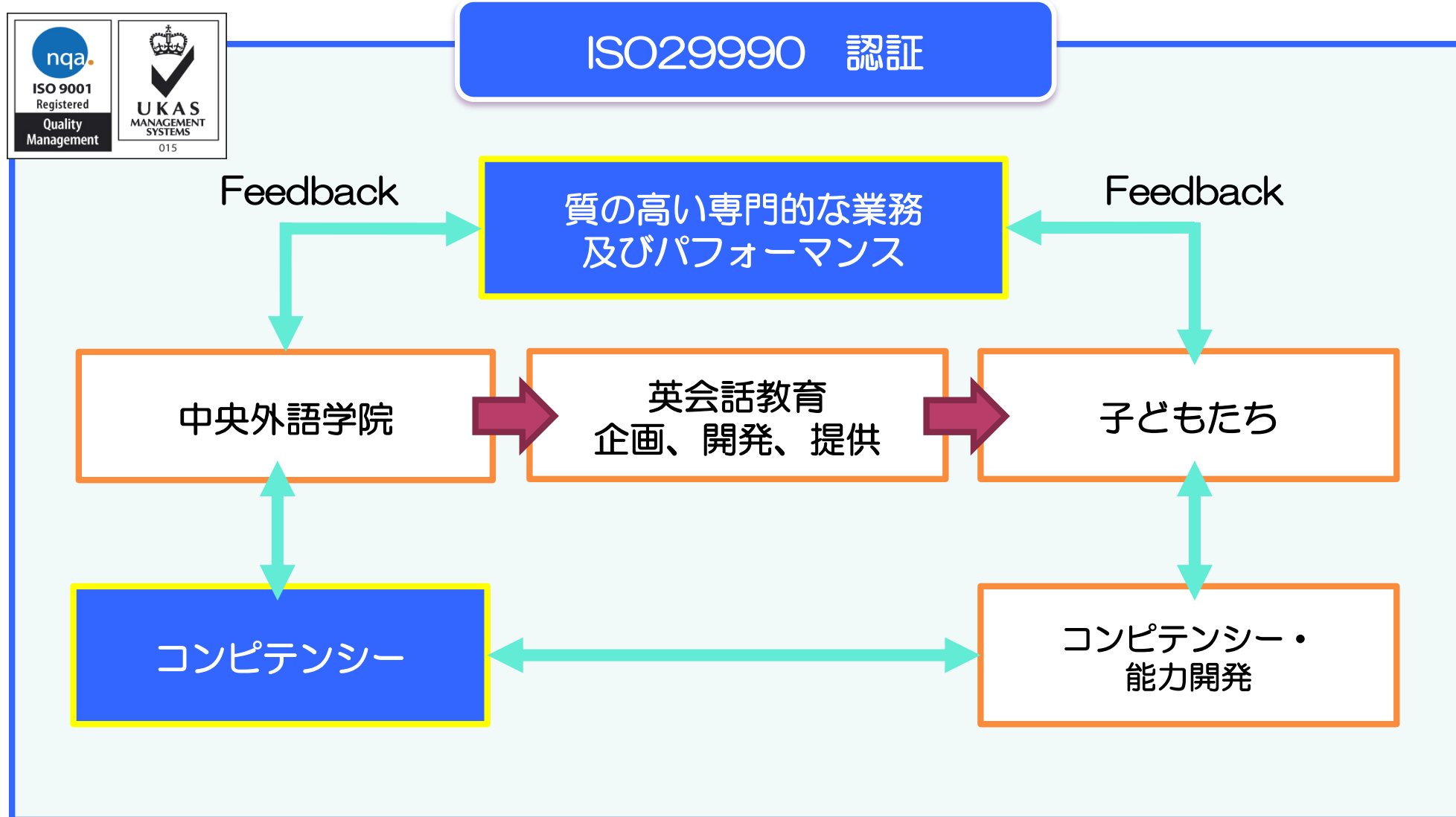
④ コミュニケーション能力の素地

新小学校学習指導要領の概要2

内容

〔第5学年及び第6学年〕

- 1 外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、次の事項について指導する。
 - (1) 外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
 - (2) 積極的に外国語を聞いたり，話したりすること。
 - (3) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。
- 2 日本と外国の言語や文化について，体験的に理解を深めることができるよう，次の事項について指導する。
 - (1) 外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに，日本語との違いを知り，言葉の面白さや豊かさに気付くこと。
 - (2) 日本と外国との生活，習慣，行事などの違いを知り，多様なものの見方や考え方があることに気付くこと。
 - (3) 異なる文化をもつ人々との交流等を体験し，文化等に対する理解を深めること。



当学院の指導技術 (アクティブラーニング)

MAT メソッド

Model

先生がお手本を見せる
体を動かし、歌を歌い、大きく口を開き
発音、絵を使う、やさしく接する

Action

子どもたちにやってもらう
先生と同じように
体を動かし、歌を歌いながら

Talk

発話を促す
大きな声で
元気よく話す



中央外語学院の成果

各園で実施される英語劇などの発表会

子どもたちが目標に向けて取り組み、活き活きと話すことで保護者の方の笑みが浮かぶこと。



年数回行われる授業参観における授業紹介

授業を受ける子どもたちの態度や成長を確認頂くこと。また、英語教師の指導内容に理解を頂けること。



私たちは、左記のような各園で実施される目標に合わせてカリキュラムを構成し園と一体になって取り組んでおります。私たちは、各園の教育方針に則って英語教育を充実させることによって、園の魅力を上させ、園児募集に貢献することができます。

正課授業

- ◎ 保育時間内・学童時間内に、当学院の外国人講師が出張授業を行います。
- ◎ 弊社独自のカリキュラムで、歌やフラッシュカードを用いたレッスンとなります。
- ◎ レッスン時間：1クラスにつき30分～
※1回2クラスからご利用可能



週1回や月に1回など、できる限りご要望にお応えさせていただきますので
お気軽にお申し付けください。

- 放課後の空き教室を利用させて頂き、**少人数で英会話の授業**を行います。

課外授業開設

貴園へお支払いする教室使用料

- ①年会費の半額（2,000円）
- ②毎月末の生徒在籍数×1,000円
- ③7月・12月に
光熱費生徒在籍数×1,000円

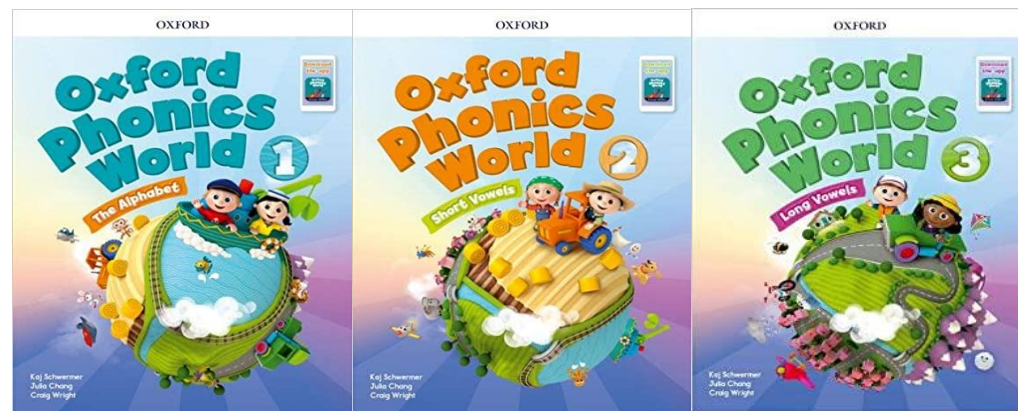
生徒授業料

- ①入会金：8,000円（入会時）
- ②月会費：7,000円
- ③副教材費：4,000円（年1回）
- ④教材費3,400円
- ⑤光熱費1,000円（7月・12月）



使用教材

Oxford Phonics World シリーズ



◎ EEプログラム

語学を習得するには、「いつも身近にあること」「繰り返し使うこと」が重要です。**EEプログラム**（**E**veryday **E**nglish **P**rogram）は、週に1度の外国人講師による正課授業に加え、園の先生による毎日の英語の反復練習（正課授業の復習）をサポートするプログラムです。

英語に触れる機会が増えると英語をより身近に感じるようになり、子どもの認知能力が高まると共に言語への理解が深くなります。



サポート風景



園の先生による練習風景

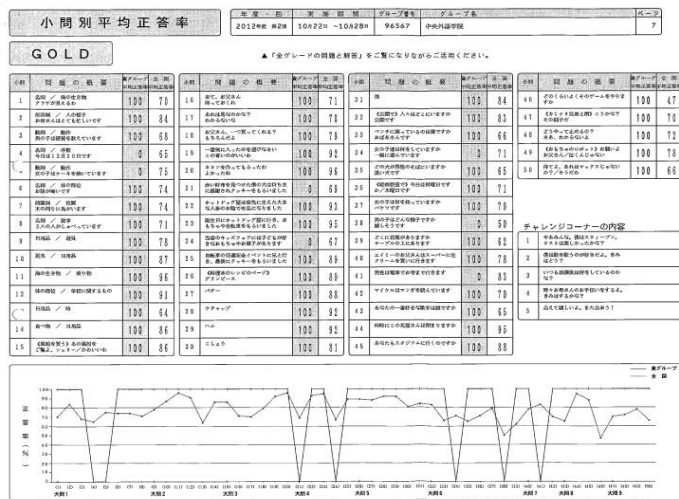
[illegible]

[[{"id": 1, "text": "The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities within the organization."}, {"id": 2, "text": "It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting, ensuring that all stakeholders have access to the necessary information."}, {"id": 3, "text": "The second section focuses on the implementation of robust internal controls to prevent fraud and mismanagement of resources."}, {"id": 4, "text": "This includes establishing clear policies and procedures, as well as regular audits to monitor compliance and identify potential areas for improvement."}, {"id": 5, "text": "The third part of the document addresses the role of technology in enhancing operational efficiency and data security."}, {"id": 6, "text": "It highlights the importance of investing in reliable IT infrastructure and implementing strong cybersecurity measures to protect sensitive information."}, {"id": 7, "text": "The final section discusses the importance of continuous improvement and staying up-to-date with the latest industry trends and best practices."}, {"id": 8, "text": "This involves regular training and development for staff, as well as ongoing communication and collaboration between all departments."}, {"id": 9, "text": "Overall, the document provides a comprehensive overview of the key principles and practices that underpin successful organizational management."}, {"id": 10, "text": "It serves as a valuable resource for anyone looking to optimize their operations and achieve long-term success in a competitive market."}], [{"id": 1, "text": "The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities within the organization."}, {"id": 2, "text": "It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting, ensuring that all stakeholders have access to the necessary information."}, {"id": 3, "text": "The second section focuses on the implementation of robust internal controls to prevent fraud and mismanagement of resources."}, {"id": 4, "text": "This includes establishing clear policies and procedures, as well as regular audits to monitor compliance and identify potential areas for improvement."}, {"id": 5, "text": "The third part of the document addresses the role of technology in enhancing operational efficiency and data security."}, {"id": 6, "text": "It highlights the importance of investing in reliable IT infrastructure and implementing strong cybersecurity measures to protect sensitive information."}, {"id": 7, "text": "The final section discusses the importance of continuous improvement and staying up-to-date with the latest industry trends and best practices."}, {"id": 8, "text": "This involves regular training and development for staff, as well as ongoing communication and collaboration between all departments."}, {"id": 9, "text": "Overall, the document provides a comprehensive overview of the key principles and practices that underpin successful organizational management."}, {"id": 10, "text": "It serves as a valuable resource for anyone looking to optimize their operations and achieve long-term success in a competitive market."}]]

【三】下列各句，均有“一”字，其用法与“一”字用法不同的一项是

1. 下列各句中，没有语病的一项是（3分）

1. *Journal of the American Medical Association*, 1997; 277: 1001-1005.

[illegible]

教師ミーティングの実施

ENGLISH TEACHING ABILITIES

◎ ミーティング開催

より良い授業作りのため、教師ミーティングを定期的実施し、指導現場で発生している諸問題を報告し合い、解決のためのミーティングを行っています。



- 諸問題の解決
- 各園の教育方針の理解
- 翌月の指導内容の確認
- 教材作り
- スケジュールの確認などを行っています。
- その他
指導技術向上のためのトレーニングなど
- 幼児教育についての研究
- 日本のマナーについての研修
- 日本の文化についての研修
- 幼稚園、保育園で重視される
躾教育についての理解
- 園の施設管理についての理解

外国人講師陣



2021年5月現在外国人教師登録数36名

幼児教育のプロフェッショナルを目指して

- ◎ TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)
 - ◎ IIEEC Teacher Training Center and Oxford University Press
Teacher Training Certificate Program
 - ◎ TEMI (Teaching English Methods Institute)
 - ◎ 幼児、児童教育資格
 - ◎ 小学校第2種教員免許
 - ◎ 高等学校英語教員免許 etc...
-
- ・ 教師ミーティングにおいて指導技術の研究に努めている。
 - ・ また、全国外国語教育振興協会の会員として日々研鑽に努めている。

導入までの流れ

お問合せ

導入目的・ご要望・導入スケジュール・予算などをお聞かせ願います。

貴園に最適と思われる教育内容をご提案します。

ご希望があれば、デモレッスン（体験授業）を実施いたします。

ご契約

授業開始

授業開始後も、授業運営をサポートいたします。

中央外語学院（本部長）

- ◎ 住所 前橋市新前橋町17-36 中央外語学院ビル
- ◎ TEL 027-256-7200
- ◎ FAX 027-256-7201
- ◎ HP www.chuo-gaigo.com
- ◎ 外語事業部
担当 木下 右教・塚越 光